



体協だより

健康

癒し

リフレッシュ

vol.21

ひたちなか市体育協会

令和2年3月25日発行

Let's SPORT!

ひたちなか

発行・編集／ひたちなか市体育協会 広報紙編集委員会（ひたちなか市市民生活部 スポーツ振興課内）

〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ひたちなか市役所 第1分庁舎1階

TEL.029-219-7373（直通）/029-273-0111（内線2113）

<http://www.hitachinaka-taikyo.jp/> ひたちなか市体育協会

令和元年度の振興大会が、令和2年1月19日（日）にホテルクリスタルパレスにて各団体から450名が出席し開催されました。

大谷明会長挨拶、鈴木一成市議会議長、郡司彰参議院議員、二川英俊県議会議員より来賓祝辞をいたしました。

その後、本年度の功労者表彰式を執り行いました。功労者は、加盟団体長推薦（専門部20名、地域体育部会9名、スポーツ少年団8名）、会長推薦（13名）の合計50名の皆様でした。受賞者全員の紹介の後、受賞者を代表して陸上競技協会の山根実様より謝辞をいただきました。

令和元年度の振興大会が、令和2年1月19日（日）にホテルクリスタルパレスにて各団体から450名が出席し開催されました。

大谷明会長挨拶、鈴木一成市議会議長、郡司彰参議院議員、二川英俊県議会議員より来賓祝辞をいたしました。



代表受賞者 表彰

その後、二中学区地域の輪をつくる会兼山隆会長に乾杯の音頭をとつていただき、ダンススポーツ連盟の皆さんによるダンスでレセプションが開幕しました。

次に、歓迎アトラクションとして、「ココナツツ石井・菊池千秋」お二人によるトランペット演奏・歌謡曲で会場は大いに盛り上がりました。

最後に、前渡を明るく住みよくする会川又武司会長による万歳三唱で閉会となりました。

令和元年度体育協会振興大会開催

Pick up!

スポーツで躍動したひたちなかの若人たち!!

2019年度

今年度も様々な競技のスポーツ大会が、全国各地で行われました。スポーツマンシップにのつとて各選手が正々堂々と熱い試合をくりひろげ、素晴らしい結果を残しました。

その中で本市に住所を有する、または在学する若人選手をご紹介します。

PART8



のがみ ことか
野上 言佳選手

今後の目標

関東大会で優勝出来た事は大きな自信になりました。高校では今までの経験を生かして日本を代表とする選手になり今まで支えて下さった方々の恩返しが出来ればと思います。

種目	柔道
学校名	那珂湊中学校(3年)
出場大会及び成績	第44回 関東中学校柔道大会 40kg級 優勝 第50回 全国中学校柔道大会 40kg級 出場



きりはら あいな
桐原 愛奈選手

今後の目標

今年の春から地元の大学に進学し、ゴルフ部に入部します。これからも今までお世話になった全ての人々に感謝し、プロになって恩返しできるように頑張ります。

種目	ゴルフ
学校名	明秀学園日立高等学校(3年)
出身中学	大島中学校



しみず ゆりあ
清水 結利愛選手

今後の目標

全ての種目で、くいが残らないようたくさん練習していろいろな大会で優勝したいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	前渡小学校(5年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 小学生4~6年 ラテン 第3位



さとう ゆうあ
佐藤 優空選手

今後の目標

次の全国大会では、自分の納得いく成績を残せるように日々努力し、優勝を目指して頑張りたいです。将来は、茨城を代表する選手になりたいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	勝田第一中学校(1年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 女子中学生スタンダード 第3位 女子中学生ラテン 第4位



さいとう まりあ
斎藤 愛心選手

今後の目標

6年生になったら、全国大会のラテンの部で優勝をしたいです。また、競技会などではあまり使わない種目も、みがいていきたいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	茨城大学教育学部附属小学校(5年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 小学生4~6年 サルサ 優勝 メレンゲ 準優勝



うちこし まりあ
打越 聖愛選手

今後の目標

2019年は3位なので、今年は優勝を目指して頑張ってレッスンをしていきたいです。もちろん、違う大会もたくさんエントリーして優勝をねらいたいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	茨城大学教育学部附属小学校(5年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 小学生 ソロラテン パートナーステップの部 サンバ 第3位



やがた ゆな
屋形 優心選手

今後の目標

今年、4年生になります。大会出場区分の小学4年～6年生の部へ出場します。最年少だけど、今まで以上に練習を頑張って、決勝に進みたいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	外野小学校(3年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 小学生3年以下 サルサ 第3位 小学生1~3年 スタンダード 準優勝



ふじもと のぞみ
藤本 のぞみ選手

今後の目標

沢山の大会に出場し、ラテンやスタンダードでも良い成績を収めたいです。

種目	ダンススポーツ
学校名	外野小学校(4年)
出場大会及び成績	第14回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京 小学生4~6年 サルサ 準優勝



日々の修練を通して、自己確立・自他共栄を目指しています。全国大会に向けて更に努力を重ね、稽古の成果を発揮し、お世話になった方への感謝を忘れずに頑張ります。

勝田工業高等学校

種目	少林寺拳法 北川・鈴木～自由組演武の部
出身中学校	高橋 亮介(たかはし りょうすけ)1年・田彦中出身 北川 雅紫(きたがわ まさる)2年・佐野中出身 鈴木 悠太(すずき ゆうた)2年・千波中(水戸)出身 柏 隆馬(かしわ りゅうま)2年・千波中(水戸)出身
出場大会及び成績	第22回関東高等学校少林寺拳法選抜大会 推薦会議により、北川・鈴木組と高橋が全国選抜大会出場権を獲得

さまざまに支える ボランティアの活躍

♪第68回勝田全国マラソン大会♪

国内各地や海外から約1万7000人が参加した今年の勝田全国マラソン。地元の温かいおもてなしが評判で、体協加盟団体の皆さんもその一翼を担っています。

1月26日(日)の大会当日、メ

イン会場の石川運動ひろばでは、

立ち働いています。荷物預かり所もその一つ。総括者の小池英夫さん（スポーツ推進委員長）はボランティア歴26年。荷物の預かり数は当時の約4000個から、その3倍近くに増えたそうです。



ランナーをお手伝いする宮川さん

開会式が終わり、ランナーが
続々とコースへ移動し始めます。
フルマラソンの出場者は1万10
00人を超え、道路は500m先
球連盟）は「失
札のないよう、
ていねいな言
葉づかいを心
掛けけています」
と、緊張した
面持ちで話し
ます。



ランナーをお手伝いする宮川さん

り、中でも名物の「完走いも」は、干しいも生産日本一のひたちなか市をアピール。家族へのおみやげにも喜ばれ、軽くあぶつて頬張れば、無添加の自然な甘みと共にフィニッシュの感動が蘇ります。

完走いも

フィニッシュ整理のテニス連盟皆さん



マイニッシュ整理のテニス連盟の皆さん

までか「仕事です」
斐ニッシュ地点でランナーを出迎えるのは、杉原眞智子さんらテニス連盟の皆さん。全力を使い果たしてその場に座り込みたい人や、余韻に浸りたい人もいますが、そこを「もうひとつ頑張り」と前へ進んでもらい、具合が悪そうな人がいれば救護班の消防職員の方々に託します。

A photograph showing four men in bright green zip-up jackets standing outdoors. The jackets have white piping along the zipper and a small emblem on the chest. They are all wearing dark-colored hats. The background shows a paved area and some trees.

スタート選手誘導の那珂湊相撲連盟の皆さん

まで人で埋め尽くされます。スタート地点のすぐ脇で選手を誘導するのは、根本厚志さんら那珂湊相撲連盟の皆さん。「フルマラソンはスタートだけで15

分くらいかかる。全員を送り出すまでが一仕事です」

湊・平磯・大洗の3つの浜を結ぶ、伝統の三浜駅伝競走大会が12月1日（日）、県内外から162チームの参加で開催されました。終戦直後の1947年に始まり、今年で74回を迎える歴史ある大会で、ここから多くの選手が箱根駅伝やオリンピックなどの大舞台に羽ばたいています。

佐野中のの中野さんと小此木さんによる選手宣誓

中野さんは「この駅伝が中学ラストなので、いいものにしたいと思いました。はきはきとはつきりした声でしゃべれて、ミスなく終われました」と話し、小此木さんは「宣誓は初めてだけど頑張つてやろうと思いました。本番ではちゃんとできてよかったです」と、2人ともほつとした様子でした。

開会式は那珂湊漁港に隣接する市漁村センター前で開かれ、選手代表として市立佐野中学校3年の中野風夏さんと1年の小此木祐星さんが「爽やかな冬空の下、歴史あるひたちなかの道を走れることに喜びを感じ、仲間と一つのタスキを繋げることに感謝し、最後まで全力で取り組むことを誓います」と力強く宣誓しました。

佐野中は女子チームが4位入賞の活躍。アンカーランナーを務めた青山優依さんは「最後は後続の選手が追つてましたが、みんなが頑張つてくれたので、自分も抜かれないようにな」と、頑張つて走つたそうです。



走で、けが人した。各選手が力を尽くして走つてくられたことと、走路の安全を守つてくれた係員の皆さんや、沿道の皆さんへの応援の賜物といえそうです。



大学ノラマで4年1回の修業ナマ

専門部だより

「中国武術クラブ」の紹介

中国武術クラブ副会長 矢口正美

今から40数年前、カンフー映画が大ヒットし世界中に中国武術が知られるようになりました。日本でも、各地に武術愛好家が多く生まれ、また、内家拳の一つである太極拳が日本中に広まりました。

30数年前から、会長の城山哲氏と私は、石岡の道場で、中国人武術家の趙玉祥老師（日中伝統武術協会会长）に中国の各種武術や武器術を学んできました。そして、地元のひたちなか市でも武術愛好の仲間ができ、健康と友好が広まればいいなということで現在の「ひたちなか中国武術クラブ」を結成しました。中国の広い世界と数千年の長い歴史の中で受け継がれてきた中国武術は非常に奥が深く魅力的です。

現在、クラブの登録メンバーは20数名と小さな団体です。活動は主に週1回定期的に松戸体育館で行っています。また、未経験者は健康か武術かなど希望に応じて教えています。中国武術は「学ぶ」とか「学習する」という言い方をしますが、理論や動作も多く初めは少し辛抱も必要になりますが、練習すればするほど楽しくなります。ここで、どのような種類の武術を私たちが練習し教えているかを紹介します。



心技体の醸成と 礼節を養う競技 相撲

那珂湊相撲連盟 会長 桜井直道

那珂湊相撲連盟は、昭和49年に本県で開催された第29回国体に先駆けて相撲競技普及のため有志が集い発足されました。

その甲斐あって相撲競技は当時の那珂湊市を会場として開催された経緯があります。

その後、国体出場選手と関係者で、発足当時の趣旨を継承し各方面で活動を展開しています。

会員の中には国体に数多く参加したアマチュア相撲有段者が数名おります。その経験者を中心として指導を通じ相撲の技術向上と礼儀を重んじる方針のもと青少年育成のため、那珂湊少年相撲教室を開設してきました。



毎週木曜日、海洋高校相撲場で行っています。元大関武双山も練習生として稽古をしていました一人で、県大会優勝の中心選手でした。是非市内の多くの子どもたちにも参加していただきたいと思います。

ひたちなか市内の子供会相撲大会の審判・行司や廻し締め教室、参加協力しています。

近年、県少年相撲クラブ選手権は5月に那珂湊運動公園相撲場を会場として開催されています。

今年度の大会は、県内はもとより東京都・埼玉県・千葉県などの各クラブから将来の大相撲力士を目指す様な少年力士たちが大勢集い迫力ある大会となりました。

これからも相撲競技の地域普及と相撲を通じ青少年の育成に努めたいと思います。



いろいろな場面で
スポーツを楽しんでいる方々に
スポットライトをあててみました!

ス포ットライト



茨城県スポーツ少年団が一丸となつて、国体に出場する茨城県選手団を応援しよう!という思いから2016年より始まつた千羽鶴作戦。日常の団活動の合間に団員から父母、そして兄弟と広がり、その後は2019年開催の茨城国体の知名度アップに向けこれまで取り組んできました。

我が少年団も3回目の参加となつた20

19年は、45年ぶりに開催される「いきいき

なった2019年は、45年ぶりに開催される「いきいき

各競技の有名な選手にも出会いもでき、子どもたちは緊張しながらも手渡しする際には、「スポーツ少年団で心を込めて作成しました。皆さん頑張ってください」と激励の応援メッセージを送りました。そして、受け取られた選手団からは「ありがとうございます」「頑張ります」と温かい感謝の言葉を頂きました。

茨城国体は、天皇杯と皇后杯の獲得という素晴らしい結果で閉幕しました。子どもたちにとって、地元で開催された国体に参加し、各競技を間近で観戦できることは貴重な体験であり、良い思い出になつたと思ひます。今年は、オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。世界の一流選手を間近で観戦することで更なる刺激となり、夢と希望を与えてくれると思います。今度は、皆で日本代表選手を全力で応援し、日本で開催されるスポーツの祭典を盛り上げていきましょう。

いきいき茨城ゆめ国体 各県選手団へ千羽鶴を贈呈

津田ソフトボールスポーツ少年団 国農 高内 真幸

茨城ゆめ国体」に向けて各少年団から、更に多くの協力を頂き千羽鶴が集められました。

各县選手団への千羽鶴の贈呈

役として、市スポーツ少年団の推薦を頂き、団員3名が贈呈団員として開会式前に各县選手団へ千羽鶴を手渡しさせて頂きました。

各競技の有名な選手にも出会

うこともでき、子どもたちは緊張しながらも手渡しする際には、「

スポーツ少年団で心を込めて作成しました。皆さん頑張ってく

ださい」と激励の応援メッセー

ジを送りました。そして、受け

取られた選手団からは「ありが

とう。頑張ります」と温かい感

謝の言葉を頂きました。

茨城国体は、天皇杯と皇后杯の獲得という素晴らしい結果で閉幕しました。子どもたちにとって、地元で開催された国体に参加し、各競技を間近で観戦できることは貴重な体験であり、良い思い出になつたと思ひます。

今年は、オリンピック・パラ

リンピックが東京で開催されま

す。世界の一流選手を間近で観

戦することで更なる刺激となり、

夢と希望を与えてくれると思ひ

ます。今度は、皆で日本代表選

手を全力で応援し、日本で開催

されるスポーツの祭典を盛り上

げていきましょう。

ねりんピック・ソフトテニス全国優勝

鶴田 幸夫（東大島在住）

第32回ねりんピック紀の国わかやま2019は、11月9日から4日間、27種目に全国から約1万人、本県からは148人が参加しました。

ソフトテニス交流大会は白浜で行われ、私とペアを組んだ滝口ひろみさん（富士山団地在住）とのミックスダブルス、男子ダブルスと女子ダブルスの3ペアの団体戦で、都道府県・政令指定都市から66チームで戦いました。

10日に予選リーグ3試合（鳥取県・愛媛県・京都市）を戦い、3勝0敗の完勝で終わりました。

11日は1位グループのトーナメント、1回戦は岡山県に3勝0敗で勝ち、準々決勝（名古屋市に2勝1敗）、準決勝（岐阜県に2勝1敗）と勝ち進みました。決勝の和歌山県Cとは、時間の関係上、第1試合のミックスと第2試合の男子ダブルスが同時進行で行われました。

ダブルス共3-3のファイナルまで追いつきました。しかし先に我がミックスが惜しくも負けてしまい、男子ダブルスもファイナル4-16のマツチポイントを握られ絶対絶命のところからの大逆転で勝利し、1勝1敗となり3試合目の女子ダブルスに運命を委ねることになりましたが、流れはこちらに向いており4-0での勝利、見事優勝することができました。

決勝のプレッシャーからか、思っていたかと思ひますが、今まで負けていたかと思ひますが、今までは団体戦で簡単には負けられないという思いと、チームの応援もあり徐々に挽回しミックス、男子



茨城県 344
チーム 1 1 1
和歌山県C 430



スポ少だより

**エンジョイ
「ソフトボール」**

享ソフトボール少年団長 永瀬 勉啓

習と、各種（市内・県）ソフトボーラー大会等への参加、又、キャンプ・ボウリング大会等の各種レクリエーションを通じ、団員・指導者・保護者間の交流・親睦についても積極的におこなっています。

現在、県内には女子チームが2チームしかなく、県大会以外はほとんどが男子チームとの対戦になり、なかなか勝てないことがあります。

佐野サッカースポーツ少年団は、昭和60年に発足し、主に佐野小の1年生から6年生を中心、佐野小学校のグラウンドを拠点に活動しています。

団員60名、指導者11名で、学年ごとに指導者を設け、日本サッカー協会が掲げる「クリエイティブでたくましい選手の育成」の合言葉のもと、サッカーの技術や戦術だけでなく、人間性も含め、様々なことを経験できるよう、次の三つの活動方針に基づき取り組んでいます。

挨拶や礼儀を重んじ、ルールを守ることの大切さ・協調性を学び、自立心を育んでいきます。

子ども自身の発想、トライを尊重し、失敗を責めるのではなく、挑戦したことを探め、「トライ＆エラー」の中から学ばせます。

二つ目は「創造力豊かな選手を育てる」です。

三つ目は「良い習慣」です。

どんなときでも全力でプレーさせ、相手、審判に敬意を払い、フェアプレーを徹底します。

活動方針の一つ目は「技術を身に付ける」です。

誰でも、自分自身でプレーリーなくては上達しません。子どもたちみんなが試合に出る機会を与えるようになります。

ポジションも役割も何か一つに決めてしまわず、いろいろ経験することで、サッカー全體や様々な役割を理解することに繋がります。また、



埼玉県チームとの交流会



国体出場OGの訪問

昨年の8月には国体の少年女子チームに出場されたOGが団への報告の為に訪問いただき、団員一人一人に暖かい激励もいただきました。

ソフトボールをやってみたい小学生女子の皆さん是非とも後野グラウンドへ足を運んでみてください。一緒にソフトボールを楽しみましょう。

主な活動は、後野グラウンドを中心に毎週土・日曜日8時から12時の定期練



クリエイティブでたくましい選手を目指して

佐野サッカースポーツ少年団監督 立原 浩一

自分自身で気づかなかつた可能性発掘にも期待しています。

二つ目は「創造力豊かな選手を育てる」です。

子ども自身の発想、トライを尊重し、失敗を責めるのではなく、挑戦したことを探め、「トライ＆エラー」の中から学ばせます。

三つ目は「良い習慣」です。

子ども自身の発想、トライを尊重し、失敗を責めるのではなく、挑戦したことを探め、「トライ＆エラー」の中から学ばせます。

二つ目は「創造力豊かな選手を育てる」です。

三つ目は「良い習慣」です。

子ども自身の発想、トライを尊重し、失敗を責めるのではなく、挑戦したことを探め、「トライ＆エラー」の中から学ばせます。

二つ目は「創造力豊かな選手を育てる」です。

三つ目は「良い習慣」です。



天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会 天皇杯・皇后杯獲得！感動をありがとう！

了することができました。また、市全体会で、選手や観客へ最高のおもてなしを行い、成功裏に終了することができました。

◆総合開会式(9月28日)



天皇皇后両陛下の御臨席 選手宣誓を行う選手 茨城県選手団の入場行進

◆総合閉会式(10月8日)



秋篠宮眞子内親王殿下が御臨席され、天皇杯・皇后杯が茨城県選手団に授与された

◆ひたちなか市開催競技

◎水泳競技(アーティスティックスイミング・競泳・飛込)

【会場】山新スイミングアリーナ 【日程】9月12日、14日～16日

【主な成績】

- アーティスティックスイミング:7位
- 飛込:少年女子飛板飛込で北村夢選手が2位
- 競泳:少年男子A50m自由形で猿山翔太選手が3位



スタートの合図とともに飛び込む選手たち 大山結子選手(左)・佐藤友花選手(右) 少年女子 飛板飛込 北村夢選手

◎サッカー(女子)

【会場】市総合運動公園陸上競技場・スポーツ広場 【日程】9月29日～10月2日

【成績】準優勝(国体初勝利からの準優勝!)



ゴールを決めるMF豊嶋舞子選手

試合前にエスコートキッズと一緒に写真撮影

◆運営をサポートしてくれた皆様



◎バレーボール(成年男女、少年男子)

【会場】成年男女／市総合運動公園総合体育館
少年男子／松戸体育館、県立勝田工業高等学校体育館

【日程】10月2日～5日

【成績】成年男子:5位 成年女子:3位 少年男子:7位



見事3位に入賞した成年女子 三笠宮瑠子女王殿下が成年男女の試合を御覧になられた

◎陸上競技

【会場】笠松運動公園陸上競技場 【日程】10月4日～8日

【主な成績】成年女子で辻川美乃利選手が円盤投で優勝



成年女子円盤投で
見事に優勝した辻川美乃利選手

日本記録保持者の
中村太地選手 齋藤真理菜選手



◇加盟団体長推薦

（本会のスポーツ振興発展に貢献し功績が顕著だった者。（5年以上の実績））

野球連盟	河野 正明
野球連盟	伊藤 清司
バレーボール協会	田中 和以
サッカー協会	寺島 威郎
卓球連盟	一ノ瀬 嘉代美
ソフトテニス連盟	宮脇 信行
陸上競技協会	山根 実
ひたちなか地区剣道連盟	相田 茂聰
弓道連盟	狩野 君代
テニス連盟	照沼 大洋
バドミントン協会	勝田 なぎなた
ダンススポーツ連盟	大中 揚子
勝田なぎなたクラブ	赤井 瑞代
インディアカ連盟	田中 一啓
ゲートボール連盟	飛田 大洋
太極拳連盟	山口 瑞代
グラウンド・ゴルフ協会	相田 茂聰
グラウンド・ゴルフ協会	鈴木 義勝
グラウンド・ゴルフ協会	工藤 弘子
ヘルスバレー・ボール連盟	鈴木 博
一中地区体育部会	高野 清春
前渡地区体育部会	石崎 文紀
佐野地区体育部会	佐藤 直人
大島地区体育部会	神永 敬久
川又 朱美	鈴木 善夫

令和元年度体育協会振興大会報告（本年度の表彰者）

田彦中学区体育部会

安島 真弓

漆中学区体育部会

永盛 玲子

平中学区体育部会

佐橋 智恵

阿中学区体育部会

黒沢 成明

サッカー部会

沼倉 淳二

ソフトボーラー部会

宮内 貴幸

剣道部会

松本 克己

バレーボール部会

鎌田 博光

レスリング部会

清水 信之

卓球部会

鈴木 大輔

ミニバスケットボール部会

樋口 晴香

水泳部会

樋口 晴香

卓球部会

鈴木 博光

卓球連盟

村上 達哉

卓球連盟

中村 浩也

卓球連盟

村上 達哉

卓球連盟

出澤 杏佳

卓球連盟

野上 言佳

卓球連盟

川崎 有乃音

中学学校体育連盟

野上 言佳

卓球連盟

佐藤 優空

ダンススポーツ連盟

野崎 市花

ダンススポーツ連盟

齊藤 愛心

ダンススポーツ連盟

打越 聖愛

ダンススポーツ連盟

清水 結利愛

ダンススポーツ連盟

藤本 のぞみ

ダンススポーツ連盟

屋形 優心

グラウンド・ゴルフ協会

鈴木 静

グラウンド・ゴルフ協会

高野 和久

グラウンド・ゴルフ協会

佐藤 好久

一中地区体育部会

田中 一郎

前渡地区体育部会

高場 恵子

佐野地区体育部会

高橋 深谷

大島地区体育部会

田中 和久

【広報委員】
高場 恵子・磯野 好久・竹内 一郎
田中 高司・深谷 和久・鈴木 静
大越 正章・小池 英夫・清水 敏治
齋藤 純子・助川 保彦
齋藤 純子・助川 保彦
順不同

編集後記

今年の夏は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され各競技の選手の熱戦・活躍を期待したいです。勝田全国マラソンも年々参加者が増えています。完走率も高く、なんと10km女子は完走率100%！市民ランティアになりました。地域で行われているスポーツ活動を楽しんで、親睦・健康・体力づくりに役立ててほしいものです。

（鈴木記）

